

事業所名

POCCO南アルプスしらね

支援プログラム

作成日

2025年

4月

1日

法人（事業所）理念	【利用者第一主義で利用者満足度を高める運営】 一人ひとりの障がい特性を踏まえたニーズに応じた支援を提供し1人ひとりの自己実現と成長をサポート。WISC検査・SM検査・KIDS検査などの検査結果を職員が理解し、療育支援に反映していく。		
支援方針	個々の発達段階に応じた支援を行い、生活スキルや社会性の向上を目指します。コミュニケーション能力や自己表現を促進し、集団活動を通じて他者との関わりを深めます。情緒的な安定を支援し、保護者と連携しながら、安全かつ柔軟な支援を提供します。		
営業時間	平日 9時30分から 18時30分まで 学校休業日 8時30分から 17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善／生活のリズムや生活習慣の形成／基本的な生活スキルの獲得	
	運動・感覚	姿勢と運動・同左の向上／姿勢と運動・動作の補助的手段の活用／保有する感覚の統合的な活用	
	認知・行動	認知の発達と行動の習得／空間・時間、数等の概念形成の習得／対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用／言語の受容及び表出／コミュニケーションの基礎的能力の向上／コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間、数等の概念形成の習得	
	人間関係 社会性	他者との関わり（人間関係）の形成／事故の理解と行動の調整／仲間づくりと集団への参加	
家族支援	定期的な面談や相談を通じて、家庭での支援方法や課題を共有し、家庭内での困りごとへのアドバイスや支援を提供します。また、保護者が抱える不安やストレスへのサポートを行い、子どもと家庭がともに成長できるような支援体制を整えます。家庭での支援の強化や、適切なリソースへのアクセスをサポートし、総合的な支援を提供します。	移行支援	子どもが新たな環境に適応できるよう、総合的で段階的な支援を提供します。
地域支援・地域連携	子どもとその家族が地域社会の一員として安心して生活できるよう、支援の輪を広げていきます。	職員の質の向上	障がい支援に必要な専門的な知識や技術を継続的に学び、職員の専門性を高めるために定期的な研修や講習を実施します。
主な行事等	戸外活動・クリスマス会・餅つき大会・デイキャンプ・動物園遠足・調理活動など		